



[交流セッション]

木造建築フォーラム

テーマ

地域でたちあげる これからの木造建築

運営 大分県建築士会

日本の資源である木材が成長し、その多くが伐期に直面しています。そのため各地域の森林資源を建築に活用し、地域の活性化を図ることが求められます。日本の文化である木造建築を今あらためて見つめ直す時期です。

フォーラムの第一部では、日本の森林状況と地域の木造建築の可能性を腰原幹雄氏(東京大学生産技術研究所 木質構造デザイン工学 教授)にお話しいただきます。第二部では、これからの近代木造の可能性をディスカッションします。パネラーには国内で活躍する木質構造の第一人者を揃え、これからの木造建築の可能性を探求します。

木造建築を通し、国内生産体制の認識向上や世代間継承の推進、エリアネットワークの構築、地球環境への意識まで、幅広い展開が期待されます。

日時...平成28年10月22日(土)10:00~12:00(CPD...2単位)

会場...別府国際コンベンションセンター
ビーコンプラザ3階 国際会議室

定員...300名(予定)



木構造を採用した大分県立美術館「OPAM」(設計...坂茂建築設計)



壁面の木造トラス



木構造を用いた天井

[交流セッション]

折り紙建築フォーラム

運営 大分県建築士会

大分県建築士会が折り紙建築教室を始めて20数年。毎年10数回、小中学校、地域の子ども会などで教室を開催するほどになり、大学の講義にも取り入れられています。

誰でも自由に、随時参加できる折り紙建築教室を開講します。

日時...平成28年10月22日(土)8:30~16:00(CPD...対象外)

会場...別府国際コンベンションセンター
ビーコンプラザ フィルハーモニアホール前

定員...特になし



熱心に取り組む子どもと完成した折り紙建築

[交流セッション]

足湯でまちづくりフォーラム

運営 大分県建築士会

仮設の足湯に浸かりながら、世界で唯一硫黄華を採取する湯の花小屋の歴史を座談会形式で楽しんでいただけます。

日時...平成28年10月22日(土)10:00~15:00(CPD...対象外)

会場...別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ 芝生広場

定員...特になし



足湯イメージ